いなほ

令和６年１月２２日
令和５年度学校だより NO.39⑤
加古川市立平荘小学校

『昔からの遊びを楽しむ会』を行いました（１年生）

１月１８日（木）に、１年生が、体育館で、『昔からの遊びを楽しむ会』を行いました。

１年生の子どもたちは、司会進行も自分たちで行いました。

昔からの遊びのコーナーは、お手玉・かるた・缶ぽっくり・はねつき・けん玉の５つでした。

子どもたちは、３～４人の小グループで、昔からの遊びを体験しました。

≪昔からの遊びを楽しむ会：子どもたちの感想より≫

●いっぱい遊べて、楽しかったです。
●お手玉が楽しかったです。
●はねつきを３回ずつしかできなかったけれど、楽しかったです。
●はねつきが７回打てて、楽しかったです。
●はねつきが上手になってうれしかったです。
●かるたとりで、一番になってうれしいです。
●お手玉が苦手だったけれど、練習をして好きになりました。
●けん玉が２回のって、楽しかったです。
●お手玉は、最初やるのが難しかったけれど、なれてきて、上手になりました。

担任の先生から、「これで、昔からの遊びを楽しむ会は終わりです。」という言葉を聞いた時に、子どもたちは、「もっとやりたい！」と言いました。
２時間でしたが、子どもたちにとって、とても有意義な時間となりました。よかったです。

保健の学習をしました（１年生）

けがの手当てをしてもらうための保健室来室が増えてきています。そこで、防ぐことができるけがについて、保健の学習で考えました。

どうしたら、大切な体を守ることができるでしょうか？

自分や周りの人の大切な体を守るために、「ろうかを走らないようにします。」「物を振り回さないようにします。」等、学校生活において、お互いに気を付けることを考えました。
そして、自分の体も、友だちの体も大切にする行動がとれるように意識することができました。